

第 39 回ファジィ・ワークショップ

日時：2013 年 3 月 15 日（金）～16 日（土）

場所：文化学園大学 A 館 151 教室

プログラム

■3 月 15 日（金）

□第 1 セッション（10：30～12：10） 座長：栗延 孟（首都大学東京）

風によるベクシオン

村田佳代子，市原 茂（首都大学東京）

耳の閉塞と音声加工が音声模倣へ与える影響—骨導音と気導音の知覚—

鶴村好平，橘 完太（工学院大学）

キャラクター選好に関わる心理的効果の分析とラフ集合分析によるデザイン提案

伊藤紗也香，山下利之（首都大学東京）

見た目も能力も完璧なロボットに，人は心を知覚するのか？

瀧澤 純，山下利之（首都大学東京）

匿名状況における協調行動

荒木美郷，橘 完太（工学院大）

□特別講演（13：00～14：00） 司会：山下利之（首都大学東京）

反応時間からみたヒトの空間知覚と内的表象

石原正規（首都大）

□第 2 セッション（14：10～15：50） 司会：瀧澤 純（首都大学東京）

ジェスチャ早期認識のための Boosting 学習法—役者の動作に合わせた効果音自動発生システム—

石川和信，橘 完太（工学院大学）

ユニフォーム色が卓球の試合結果へ与える影響

木谷幸雄，橘 完太（工学院大学）

履歴データを用いた運動意欲を高める目標仕事率の区間推定

高野宮祐介，橘 完太（工学院大学）

文字による先入観が音楽の印象へ与える影響

小穴大志 橘 完太（工学院大学）

モーションキャプチャを用いた教育支援システムの研究—バイオリンと日本舞踊の動作計測—

栗山寛子，高村直也，田中拓也，入江寿弘，丸茂美恵子（日本大学）

□第3セッション（16：00～17：40） 座長：橘 完太（工学院大学）

非対称データに対する有向グラフに基づく情報の可視化

豊田博美，侘美 怜，宮本定明，遠藤靖典（筑波大学）

ノンメトリック項による対制約付きハード c -平均法について

岩倉邦明，遠藤靖典（筑波大学）

目的関数最適化に基づくラフ c -回帰法について

菅原 彬，遠藤靖典（筑波大学）

ファジィの概念を導入した目的関数最適化に基づくラフクラスタリングについて

大西 健，遠藤靖典（筑波大学）

ファジィ c -回帰モデルにおける最適クラスタ数の推定

濱砂幸裕（近畿大学），遠藤靖典（筑波大学）

□懇親会（18：00～20：00） 1階食堂

■3月16日（土）

□第4セッション（10：30～12：10） 座長：入江寿弘（日本大学）

列車群の許容電力を考慮した運行方式の提案

氏家義弘，安信誠二（筑波大学）

緩和曲線を用いた移動ロボットの横加速度の影響について

上町亮介，小林一行，渡辺嘉二郎（法政大学）

JAUS Protocol Converter の開発とその検証

伊東一輝，天野亮佑，森山成仁，小林一行，渡辺嘉二郎（法政大学）

移動ロボットのための回転揺動型 3D LRF module の開発

吉田智哉，天野亮佑，森山成仁，小林一行，渡辺嘉二郎（法政大学）

スキャンマッチング法を取り入れた JAUS 準拠自己位置推定モジュールの開発

刈谷啓伸，天野亮佑，森山成仁，小林一行，渡辺嘉二郎（法政大学）

□第5セッション（13：00～14：20） 座長：安信誠二（筑波大学）

ETC 車両検知器による車種判別のためのデータの分析

岡村直樹，荒川友理，泉 隆（日本大学），及川宗敏（首都高速道路）

画像処理を用いた色変動を考慮した規制標識の抽出

高橋 司，泉 隆（日本大学）

車両前方画像における影に着目した先行車両抽出—Haar-like 特徴量による車両識別の検討—

関 弘翔，松原一樹，泉 隆（日本大学）

画像処理による雨天時における先行車両抽出

松原一樹，泉 隆（日本大学）

□第6セッション（14：30～15：50）

座長：野本弘平（山形大学）

ユーザの顔と好みに調和したメガネデザイン

阪口智彦，鬼沢武彦（筑波大学）

誇張を考慮した言葉による似顔絵描写

夏 政元，鬼沢武彦（筑波大学）

色相のファジィシステム

菅野直敏（玉川大学）

色調のファジィシステム

菅野直敏（玉川大学）

□第7セッション（16：00～17：40）

座長：菅野直敏（玉川大学）

Hasse 図を用いた単調集合関数の自動描画

渡辺龍平，室伏俊明（東京工業大学）

照明条件が食品の印象に与える影響に関する研究

鈴木崇也，相原佑次，高橋祐輔，野本弘平（山形大学）

積雪の有無が空間認知に与える影響に関する研究

近藤結花，齊藤駿也，西山弘泰，野本弘平（山形大学）

カプトロジを用いたジョギングを支援するシステムの提案

唐 飛，橋山智訓，市野順子，田野俊一（電気通信大学）

闘病患者の自制訓練について

掘 芳樹